

令和3年12月期 決算短信（令和3年1月1日～令和3年12月31日）

令和4年6月7日

銘柄名	コード番号	連動対象指標	主要投資資産	売買単位
WisdomTree 金上場投資信託	1672	金価格	金	1
WisdomTree 銀上場投資信託	1673	銀価格	銀	10
WisdomTree 白金上場投資信託	1674	白金価格	白金	1
WisdomTree パラジウム上場投資信託	1675	パラジウム価格	パラジウム	1
WisdomTree 貴金属バスケット上場投資信託	1676	貴金属バスケット価格 <sup>(注)</sup>	金・銀・白金・パラジウム	1

(注) 貴金属バスケット価格は、金価格、銀価格、白金価格、パラジウム価格に基づいて算出されます。

なお、WisdomTree貴金属バスケット上場投信の一口当たりの貴金属は、およそ0.04ファイン・トロイ・オンスの金、およそ1.2トロイ・オンスの銀、およそ0.01トロイ・オンスの白金、およそ0.02トロイ・オンスのパラジウムの合計です。

外国投資法人 ウィズダムツリー・メタル・セキュリティーズ・リミテッド

代表者名 クリストファー・フォールズ

管理会社 ウィズダムツリー・マネジメント・ジャージー・リミテッド

<https://www.wisdomtree.eu/en-gb/resource-library/prospectus-and-regulatory-reports#tab-2A942D42-5AA1-4008-9080-3C2DADB050A7>

代表者名 スティーブン・ロス

問合せ先責任者 TMI 総合法律事務所（中川秀宣） TEL 03-6438-5660

有価証券報告書提出予定日 令和4年6月30日提出

分配金支払い開始予定日 該当なし

I ファンドの運用状況

1. 2021年12月決算期の運用状況（令和3年1月1日～令和3年12月31日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

		主要投資資産		合計（資産）	
		金額	構成比	金額	構成比
WisdomTree 金上場投資信託	2021年12月決算期	百万円	%	百万円	%
	2020年12月決算期	678,640	(100)	678,640	(100)
WisdomTree 銀上場投資信託	2021年12月決算期	百万円	%	百万円	%
	2020年12月決算期	895,854	(100)	895,854	(100)
WisdomTree 白金上場投資信託	2021年12月決算期	百万円	%	百万円	%
	2020年12月決算期	263,580	(100)	263,580	(100)
WisdomTree パラジウム上場投資信託	2021年12月決算期	百万円	%	百万円	%
	2020年12月決算期	296,381	(100)	296,381	(100)
WisdomTree 白金上場投資信託	2021年12月決算期	百万円	%	百万円	%
	2020年12月決算期	59,812	(100)	59,812	(100)
WisdomTree パラジウム上場投資信託	2021年12月決算期	百万円	%	百万円	%
	2020年12月決算期	77,914	(100)	77,914	(100)
WisdomTree パラジウム上場投資信託	2021年12月決算期	百万円	%	百万円	%
	2020年12月決算期	20,820	(100)	20,820	(100)
WisdomTree 貴金属バスケット上場投資信託	2021年12月決算期	百万円	%	百万円	%
	2020年12月決算期	24,157	(100)	24,157	(100)

		百万円	%	百万円	%
WisdomTree 貴金属バスケット 上場投資信託	2021年12月決算期	20,352	(100)	20,352	(100)
	2020年12月決算期	22,018	(100)	22,018	(100)

(注) 主要投資資産は、令和4年4月1日午前零時（ロンドン時間2020年3月31日午後4時）現在のものとしてブルームバーグによって表示される為替レート（スポット・レート）（1米ドル=121.395円、1ポンド=159.786円）に基づいて円換算しています。（以下同じ）

## (2) 設定・償還実績

		前営業期間末 発行済口数 (①)	設定口数 (②)	償還口数 (③)	当営業期間末 発行済口数 (①+②-③)
WisdomTree 金上場 投資信託	2021年12月決算期	千口 41,104	千口 3,876	千口 12,438	千口 32,541
	2020年12月決算期	49,571	17,720	26,187	41,104
WisdomTree 銀上場 投資信託	2021年12月決算期	千口 98,664	千口 30,422	千口 27,992	千口 101,094
	2020年12月決算期	72,474	77,074	50,884	98,664
WisdomTree 白金上 場投資信託	2021年12月決算期	千口 6,360	千口 2,369	千口 3,187	千口 5,542
	2020年12月決算期	6,055	3,572	3,266	6,360
WisdomTree パラジウム上 場投資信託	2021年12月決算期	千口 890	千口 521	千口 442	千口 969
	2020年12月決算期	941	413	464	890
WisdomTree 貴金属バス ケット 上場投資信託	2021年12月決算期	千口 1,160	千口 287	千口 239	千口 1,209
	2020年12月決算期	1,170	214	225	1,160

(注) 上記の設定・償還実績については、営業期末時点の未決済上場投信を含んでいません。

## (3) 基準価額

		総資産	負債 <sup>(注)</sup>	資産	売買単位当たり基準価額 ( (③/当営業期間末 発行済口数) × 売買単位)
WisdomTree 金上場 投資信託	2021年12月決算期	百万円 678,640	百万円 -	百万円 678,640	円 20,854
	2020年12月決算期	895,854	-	895,854	21,794
WisdomTree 銀上場 投資信託	2021年12月決算期	百万円 263,580	百万円 -	百万円 263,580	円 26,072
	2020年12月決算期	296,381	-	296,381	30,039
WisdomTree 白金上 場投資信託	2021年12月決算期	百万円 59,812	百万円 -	百万円 59,812	円 10,790
	2020年12月決算期	77,914	-	77,914	12,248
WisdomTree パラジ ウム上場投資信託	2021年12月決算期	百万円 20,820	百万円 -	百万円 20,820	円 214,650
	2020年12月決算期	24,157	-	24,157	271,293
ETFS 貴金属バスケット 上場投資信託	2021年12月決算期	百万円 20,352	百万円 -	百万円 20,352	円 16,832
	2020年12月決算期	22,018	-	22,018	18,976

(注1) 売買単位は、金、白金、パラジウム及び貴金属バスケットについては1口、銀については10口となります。

(注2) 貴金属証券の一単位当たりの資産は、証券1単位当たりの基準価額に基づいたものとなっています。証券1単位当たりの基準価額は、相応する証券1単位当たりの貴金属エンタイトルメントに対応する値決めによる価格を乗じたものとなります。各々の種類の貴金属にかかる証券の裏付けとなっている貴金属ごとの総価値は、相応する証券の残高と等しくなります。このために、純資産額は零となり、総資産額は、証券の裏付けとなる貴金属の総額と等しくなります。

[参考] 外国投資法人の財政状態

	総資産額	総負債額	投資主持分額
	百万円	百万円	百万円
2021年12月決算期	1,537,457	1,536,215	1,241
2020年12月決算期	1,759,588	1,762,077	-2,489

(注1) 貴金属証券は、期限の定めのない、請求権の限定されている発行体による債務です。全出資口は、親会社であるウィズダムツリー・セキュリティーズ・リミテッドにより保有されています。投資主持分額は、総資産額から総負債額を差し引いたものです。

## 2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有・無
- ② ①以外の変更 有・無

### (a) 当年度に適用した基準、修正及び解釈指針：

当社は財務諸表の作成にあたり、当年度に公表され発効した全ての新規または修正後の基準及び解釈指針（以下を含む。）を適用しました。

- ・ IAS第1号「財務諸表の表示」の修正
- ・ IAS第8号「会計方針、会計上の見積りの変更及び誤謬」の修正

IAS第1号及びIAS第8号の当該変更は、重要性の定義に関する変更であるため当社に適用されますが、当財務諸表に対する重要な影響はないと考えています。

### (b) 当社に該当のない基準、修正及び解釈指針：

下記の基準が修正、公表及び発効されましたが、これらは当社に該当はないと判断しています。

- ・ IFRS第3号「企業結合」の修正
- ・ IFRS第7号「金融商品：開示」の修正
- ・ IFRS第9号「金融商品」の修正
- ・ IAS第39号「金融商品：認識及び測定」の修正

上記のIFRS第7号、IFRS第9号、及びIAS第39号の変更はヘッジ会計に関する銀行間調達金利指標（またはIBOR）改革による金利指標置換前に係る論点であることから、取締役は当該基準、修正及び解釈指針の適用による当財務諸表に対する重要な影響はないと考えています。

### (c) 公表済であるが未発効の新規及び改訂後のIFRS：

当社は、以下に記載する公表済であるが未発効の新規及び改訂後のIFRSを適用していません。

- ・ IFRS第16号「リース」の修正(2020年6月1日以後開始する事業年度から発効)
- ・ IFRS第17号「保険契約」(2023年1月1日以後開始する事業年度から発効)
- ・ IAS第1号「財務諸表の表示」の修正(2023年1月1日以後開始する事業年度から発効)
- ・ IAS第8号「会計方針、会計上の見積りの変更及び誤謬」の修正(2023年1月1日以後開始する事業年度から発効)
- ・ IAS第16号「有形固定資産」の修正(2022年1月1日以後開始する事業年度から発効)
- ・ IAS第37号「引当金、偶発負債及び偶発資産」の修正(2022年1月1日以後開始する事業年度から発効)
- ・ 金融商品についてIBOR参照から条件変更を行った場合に生じる会計上の論点に対応したIFRS第9号、IAS第39号、IFRS第7号、IFRS第4号及びIFRS第16号の修正
- ・ IFRSの年次改善（IFRS第1号、IFRS第9号及びIAS第41号に影響）

取締役は、公表済であるが未発効のその他の基準、修正及び解釈指針の適用による将来の期間における当社の財務諸表に対する重要な影響はないと見込んでいます。

取締役は、公表済であるが未発効のその他の基準及び解釈指針について検討を行い、それらが発効した場合に将来の会計期間に対する重要な影響はないという結論に達しています。